

上段:シナリオ
下段:訓練

帰宅困難者対策緊急連絡体制訓練シナリオ

日時	災害状況、気象予警報の発令状況等	災害発生状況	関係機関の対応状況							帰宅困難者の状況	
			美浜区役所	交通機関	商業施設・宿泊施設等	一時滞在施設	(株)ペイエフエム	危機管理課	行政機関(県、警察、消防)		
0:00	千葉市内全域に震度6強の地震が発生。	線路及び電気系統に一部に破損が生じている。	各交通事業者へ運行状況の確認。 フロー① 交通機関へ無線連絡する。	運行状況の情報収集に努める。 フロー① 美浜区役所から無線連絡を受ける。	施設の状況や客、従業員等に怪我人がいないかどうか、確認する。	施設の状況や客、従業員等に怪我人がいないかどうか、確認する。			千葉市全体の被害についての把握と千葉市の体制について検討する。	施設の状況や県民、市民等の被害・通報に対応・確認する。	家族の安否を確認する。身の安全を図りながら、帰宅を急ごうとする。
0:15		鉄道各社の運休	交通機関より、運行休止の連絡を受ける。	本日中の交通機関の運行は不可能と判断し、その旨を美浜区役所に連絡する。	従業員や客等を安全な場所に誘導する。安全な場所に誘導後は、しばらく情報を提供するため、避難者に一時待機を促す。	従業員や客等を安全な場所に誘導する。安全な場所に誘導後は、しばらく情報を提供するため、避難者に一時待機を促す。					鉄道の運行が休止したことにより、他機関への交通手段がないか右往左往する。今日の帰宅は困難であると判断する。
0:30	千葉市内でインフラ施設の一部被害が出ていている。		緊急連絡体制をとり、対応状況票により状況報告をするよう通知する。 フロー② 交通機関、商業施設・宿泊施設等、一時滞在施設、危機管理課にメールで連絡する。	美浜区役所からの連絡により、緊急連絡体制に入る。 対応状況票を作成し、状況報告を行う。	美浜区役所からの連絡により、緊急連絡体制に入る。 対応状況票を作成し、状況報告を行う。	美浜区役所からの連絡により、緊急連絡体制に入る。 対応状況票を作成し、状況報告を行う。			美浜区役所からの連絡により、帰宅困難者対応として緊急連絡体制をとった旨、連絡する。	市より緊急連絡体制に入った旨の連絡を受ける。	電車の運行状況等の情報収集を行う。
0:45	余震が続いている。		フロー③ 対応状況票を交通機関、商業施設・宿泊施設等、一時滞在施設よりメールで受け取る。メールを受取った旨メールで返信する。	フロー③ 美浜区役所に對応状況票をメールにより送付する。メール受信の連絡を美浜区役所から受取る。	フロー③ 美浜区役所に對応状況票をメールにより送付する。メール受信の連絡を美浜区役所から受取る。	フロー③ 美浜区役所に對応状況票をメールにより送付する。メール受信の連絡を美浜区役所から受取る。					
1:00			対応状況票(掲示用(第1報))を取りまとめ送付する。 フロー③ 交通機関、商業施設・宿泊施設等、一時滞在施設、危機管理課にメールを送信する。	帰宅困難者の誘導準備をする。	帰宅困難者の誘導準備をする。	受入体制の準備をする。	対応状況票(掲示用(第1報))により、各施設の情報を得て、交通機関や一時滞在施設等の情報を放送する。	美浜区役所より受けた第1報を、情報提供する。 また千葉駅での帰宅困難者への対応を依頼する。	危機管理課からの情報を受けて、臨機の対応をする。		
1:15	道路渋滞の発生		帰宅困難者数と受入可能人数から誘導、受入の指示を出す。	帰宅困難者の避難誘導。帰宅困難者を美浜区役所の指示により、分配し、誘導する。駅員に誘導を支持する。	帰宅困難者の受入。	帰宅困難者の受入。	交通機関や一時滞在施設等の情報を発信する。		帰宅困難者の避難・誘導。		
1:15											避難完了

訓練終了(危機管理課よりメール及び電話により終了の連絡を入れる)